

# つばさだより 12月号

港区適応指導教

<つばさ教室>

平成 26 年 1 2 月 1 日発行



港区東麻布 2-1-1 電話：3589-2071

HPアドレス：<http://www1.r3.roset.net.jp/tsubasa/>

## 母性の重要性を認識し『食』を考える

・・・・・・・・心身ともに健康な子育てのために・・・・・・・・

一般的には、母には母性、父親には父性と思われています。しかし、性別に関係なく人間には母性と父性が存在しています。では、日常生活において心身ともに健全な子の育成には、母性と父性のどちらがより必要とされているかとなると母性です。

なぜなら、乳児の時から栄養管理・衛生管理・生活時間の管理を始めとして、豊かな心の育成・礼儀作法・人間関係の構築など人としての基本の育成には欠かせないと判断されているからです。

そうすると、心身ともに豊かな人間を育成するには、親が子供の心を揺さぶる母性をいかに活用し表現するかにかかっているようです。

先日、女子高校の入試説明会に伺った際、多くの特色をもって教育をされている中に『調理コンテスト』の実施がありました。このコンテストは、食材のみを提示するだけで、創造性や味覚を活かし、レシピを作り、調理してコンテストに臨むのだそうです。「人間形成の基礎は栄養管理と衛生管理を通し心の育成を育むからです」と、説明をされた先生は言い切っていました。そして、この調理コンテストには、幼児期の肥満やアレルギーなど多くの現代の課題が含まれているとのことでした。

この説明を聞き、このコンテストが、家庭生活における食育の課題が人間形成の重要な家族への配慮や創造性を活かす改善策としての教育意図が背景にあるのだとわかりました。食は、単に健康の保持増進だけでなく、心も育成していることを忘れがちになることも改めて思い出しました。

なぜなら、私たち親は、子育てをしているとついつい『育てる・躾ける』という気持ちが先行し、言葉や強い態度によって指導を試みてしまい、時として感情が先になり、母性を置き去りにしてしまっていることがあります。そこで、改めて子育ての導入部分である『食』を活用し、母性表現をすることが必要なのだと考えさせられました。

確かに、つばさ教室でも教室や遠足での昼食時を見ているとお弁当の蓋を開ける時の児童・生徒たちの笑顔は、周りにいる者をホッとさせてくれる表情です。そして、会話にも温かさが連鎖するとともに、食の話題で盛りあがります。このような状況を見ているとご家庭のご協力が大きいことを思い出します。今後どうぞ保護者の皆様方もお忙しいことと思いますが、母性を認識し『食』を通し、お子様の健全育成にさらにご理解ご協力をお願いいたします。



# つばさ教室の月間掲示の紹介

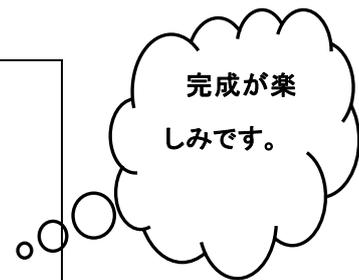
つばさ教室では、児童・生徒と指導員で、季節を生かした掲示物を作成し、玄関の掲示版を作成していますので、11月と12月の掲示を紹介します。

11月は、近年マスコミニュケーションでも取り上げられ、各地での仮装行列が取り上げられるほどのハロウィーンです。12月は、日本でも一般化したクリスマスを取り上げたものです。

作成までの工程は、アイデア・大きさ・彩・素材等細かく検討し、見た目にも季節感が触れるよう考慮します。

今回は写真でお届けいたしますが、来室の際は、玄関の掲示版をご覧ください。

十一月	 <p>ハロウィーンをモチーフに作成</p>	 <p>11月掲示作成過程</p>	十二月	 <p>クリスマスモチーフに作成</p>
-----	---	--	-----	--



# 校外学習のまとめ

10月24日（金）に実施された箱根校外学習の事後学習で、各自の思い出を掲示物にまとめました。

児童・生徒一人ひとりの作品には、各自が印象に残ったこと・感動・感激したことなどが織り込まれ、箱根校外学習での貴重な体験を伝えてくれている作品です。

つばさ教室にお越しの際は、ぜひご覧ください。





## 日本の伝統文化体験を味わう

10月6日（月）に予定されていた茶道教室が台風のため11月4日（火）に変更実施となりましたが、10月以降新たにつばさ教室に来室した児童・生徒たちも体験学習に加わることができ当日は2名の生徒が参加し有意義な日本文化体験となりました。

会場は男女平等参画センター（リーブラ）第一・第二和室、講師は内田幸子先生です。

事前指導で、茶碗と茶筌があればお抹茶をいただくことはできますが、軸・釜・茶器・茶杓・水指・建水・柄杓・帛紗について学び知識として理解しました。



お茶と人間関係をつなぐ紙芝居（峠の茶屋）



季節を彩った菊花型のお茶菓子（和菓子）



お茶菓子の受け方



お茶菓子のいただき方



お茶のおもてなし



お茶のいただき方



お点前の実体験



帛紗の扱い方の教授

### 茶道体験の生徒の感想

私が、つばさ教室に通い始めてから初めての行事がこの茶道体験です。実は、茶道体験があると聞いてから密かに楽しみにしていました。だから今日は、美味しい和菓子とお茶とたくさんのお茶の知識や帛紗の清め方を教えてもらい嬉しかったです。

先生の点ててくれたお茶は、とても美味しく思っただけでもあまり苦なくて飲みやすかったです。自分で点ててみた時、先生に教わったことを頑張ってやりましたが、やっているうちに腕が疲れてつりそうになっていて、一瞬でお茶を点ててしまう先生は凄いなと思いました。

先生が点ててくれたお茶も田代先生が点ててくれたお茶もとても美味しく3杯も飲んでしまい、帰る時には、お腹がたぼたぼでした。

中2

私は、今回茶道体験をしました。まず、最初に講師の方が紙芝居を読んでくれました。紙芝居を見るのはとても久しぶりだったのでとても楽しかったです。

次に抹茶と和菓子を食べました。とてもおいしかったです。次に実際に自分で抹茶を点てました。なかなかうまく点てず苦労しましたが、なんとか抹茶を点てることができました。講師の方が点ててくれた抹茶ほどうまくできませんでしたが、おいしかったです。

最後に帛紗の扱い方をしました。いろいろな手順がありとても難しかったです。今回はとても貴重な体験ができて楽しかったです。中3

# 科学の力と技術革新を体験

秋の校外学習を11月28日（金）に児童・生徒5名の参加で実施しました。

今回の校外学習のねらいは、(1)校外活動を通して、普段の家庭生活や教室の生活では体験出来ない多様な経験をして社会性等を育む。(2)科学館見学を通して、さまざまな科学技術や最新の技術に触れる。(3)工場見学を通して、身近にある新聞の製造から流通について考える。を設定し、児童・生徒たちに科学的な力や技術の体験を通し日常生活を振り返って欲しいとの意図で企画しました。ですから、目的地は、神奈川県川崎市にある東芝未来科学館と朝日プリンテック川崎工場となりました。

フードコートうどん屋さんにて 500 円以内で各自メニュー選択・注文・トッピングなどの体験をし、みんなで美味しく食しました。

東芝未来科学館では、電子や電気が人体を通る仕組みや人体を保護する様子、他の電気機器を活用し新たな人間生活を支える技術を体験しました。

特に今日飛躍的に容量が増えた NAND 型フラッシュメモリーや白色 LED など、最新の半導体技術を活用した 100 万分の 1 ミリの世界を体験するナノライダー体験には大人気で、開館と同時に他の団体のお子様も一気にかけ並ぶ様子が見られました。

朝日プリンテック川崎工場では、新聞が作成し家庭に届くまでの仕組みを見学しました。あらゆる部分で、人力で対応できないような重荷品の移動などを含めロボットが活用され、活字になった新聞を改めて見直す機会になりました。なお、11月29日（土）の朝日新聞朝刊には、つばさ教室児童・生徒の工場見学実施が掲載されました。

			
集合は品川駅	東海道本線に乗車	東芝未来科学館	ナノライダー体験
			
スマートステップ体験	ビルの未来体験	ウエルカムゾーン	ウエルカムゾーン
			
朝日プリンテック川崎	朝日プリンテックの説明	印字する刷版を見学	印刷が適正化を確認
			
4色印刷をする輪転機	紙の入れ替え状況見学	1.5 t の紙を運搬するロボット (AGV)	紙の貯蔵と運搬

## 校外学習児童・生徒の感想

今日は、東芝未来科学館とフードコートのうどん屋と朝日プリンテック川崎工場に行きました。

東芝未来科学館では、ハツデントライ・マチスキャナー・ビルタッチ・スマートステップの4つをやりました。

フードコートのうどん屋では、カレーうどん大盛りを一つ食べました。とてもおいしかったです。また、食べたいです。

最後に、朝日プリンテック川崎工場に行きました。新聞のカラーを作るところや紙に印刷するところなど色々学べて良かったです。

中1女子

今日の校外学習では、体験、見学を通して自分たちの生活で身近な存在である近代の科学技術や世界各国のトップニュースを伝える新聞について学習しました。

まず、日本を代表する電子技術を誇る東芝の未来科学館に行きました。全部で約7つの体験ブースがあり、『ナノライダー』というゲームが一番人気でした。当日は、大変人で混み合っていました。たくさんの人たちが楽しく電子技術に興味を持てる環境を創りだしていることはすごいなおもいました。

次に朝日プリンテック川崎工場では、『報道』『取材』や『新聞制作』についての学習をしました。東日本大震災やオリンピックなどの号外、一般の新聞の作り方を教わりました。

この2つの仕事を通して、世界とつながる仕事は、日本にとってもすごく大切だと思います。これからも他国とのつながりを大事にして新しい技術やニュースを生み出してほしいです。

小6女子

東芝未来科学館では、アミューズメント展示を体験しました。『発電トライ』という展示では、対戦形式になっている物もあり、ハンドルを回して発電するという物でした。

先生とも対戦しましたがとても楽しかったです。また、ヒストリーゾーンでは、東芝のあゆみを見ることができました。

朝日プリンテック川崎工場では、あまり知られていない新聞を作る工程や工夫を知ることができました。インクは大豆を使っていて自然に優しく、お客さんにいちはやくとどけるための、気合なども感じました。

校外学習にあって、何気無い物に大変さやたくさんの人の手がたずさわっているということを感じられるようになりました。

小6女子

私は、11月28日（金）に校外学習にいきました。初めに東芝未来科学館に行って、ビルタッチ、ハツデントライ、マチスキャナー、スマートステップなどを体験しました。私が一番面白かったことは、ビルタッチです。

私は、ビルのエレベーターのコントロールをみましたがゲームみたいで楽しかったです。

次に行ったのは、朝日プリンテック川崎工場です。工場では、新聞を作るところを見学しました。そこでは、どのように新聞ができていいのかよく分かりました。新聞を印刷するところがとても速くてびっくりしました。

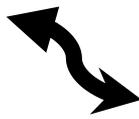
そして、新聞が4色の色で作られていることを初めて学びました。新聞を作る見学をする前に案内してくれたお姉さんにクリアファイルやボールペンをもらってうれしかったです。

私は、つばさのお兄さんやお姉さんたちと校外学習に行くととても楽しかったです。また、みんなで、校外学習に行きたいです。

小3女子

## 校外学習を活かしての新聞作り経過紹介

今回の校外学習で学んだ新聞作りを活かし、校外活動新聞を作っています。校外活動が11月28日(金)実施のため、今回のつばさだよりでは、まとめ新聞づくりの経過を紹介させていただきます。完成作品は、後日つばさ教室内に掲示いたしますので、ぜひ児童・生徒たちのつばさ教室での活躍ぶりを参観しながら作品を見ていただければ幸いです。



一人ひとりが各自の力を発揮し作成しています。完成が楽しみです。

### 12月の行事予定

- ★ヨガ体験③=====12月2日(火) 午後1時～2時
- ★体育=====12月3日(水)・10日(水)・17日(水) 24(水)・・・赤羽小学校
- ★音楽鑑賞教室=====12月9日(火) 9時45分つばさ教室出発～12時予定
- ★調理実習(午前)と書道体験(午後1時～3時) ==12月16日(火)

<持ち物>調理実習=エプロン・三角巾・箸・タオル・飲み物  
書道体験=書道用具(自分のがあれば)